

1 概要

- ・「高知市まち・ひと・しごと創生有識者会議」の意見をうけ、高知商業高校との連携事業として、平成30年3月に発足。
- ・人口減少などの社会問題を自分のこととして捉え、地方創生に資する具体的な活性化策の実現に向けた取組を進めている。
- ・実施主体は高知商業高校生徒会執行部(1～3年生横断的) 令和元年度参加者は約20名

2 「地方創生プロジェクト」について

(1) 平成30年度の取組

① 概要

- 高知市の施策(人口ビジョン・総合戦略・中心市街地活性化計画・移住定住促進計画等)について関係各課が講義を実施
- 全校生徒・移住者・外国人・県内大学生に対するアンケート調査を実施
- アンケート結果を基に、生徒自ら課題を見つけ出し、活性化策を立案
- 「市長と語ろう会in高知商業高校」にて提案発表

② 提案内容・アイデア

中心市街地の活性化を目的とした外国人観光客向け商品の開発
～高校生が観光資源に！～

クルーズ船アンケートを考察



「体験」

中心市街地を活性するために

- ① 高校生開発商品を
集めた販売イベント
- ② 外国人が短時間で体験参加

高校生が○○○○に!!

ポイント

- ① 短時間で体験!
- ② 食べ歩きができる!

手軽に高知を楽しめる!



(2) 令和元年度の取組

概要

- 提案内容の実現に向け、商品開発の取組開始
10月～2月にかけて全5回の学習会を開催(講師：東森歩氏)

- 第1回 商品の販売手法・ノウハウについて
第2回 商品開発① ターゲット・分野について
第3回 商品開発② 商品の具体策について協議・検討
第4回 商品開発③ 商品の具体策について協議・検討
第5回 商品開発④ 商品の具体策・連携企業について協議・検討

ターゲット	高知県民
商品アイデア	加工食品や冷凍食品など全4アイデア
ポイント	高知市の経済循環について意識する →企業や特産品等との連携することでどのような効果が得られるか



(3) 令和2年度以降の取組

- 11月のはりまやストリートフェスティバルで開発した商品を販売することを目指し、企業との連携も視野に入れながら、引き続き商品開発に係る検討を進める